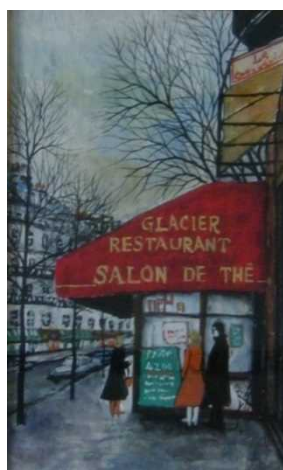


## 第163号

# 瓦版 えくれしあ

～ 集いの場 ～



### 目次

1. 身近にある労働の法律 - 14 外国人と健康保険のこと
2. 2016年度 ユニティ岡山鳥取セミナー 「外国人技能実習生制度」とその現状を知る 私たちにできることは何か? 2016年11月5日(土)
3. 新聞記事から 外国人スタッフ清掃業務の提供開始  
使い捨て後絶たず増える外国実習生 サオリーナ不法就労  
外国人労働者の雇用、日本は韓国型モデルに関心  
【主張】農業と外国人 生産性向上の実現が先だ
4. 長崎の風景
5. 美術館情報 特別展「古代ギリシャ -時空を超えた旅-」
6. 本の紹介 「その日暮らし」の人類学 小川さやか著
7. 今月の言葉

## 身近にある労働の法律 - 14

### 外国人と健康保険のこと

私たちが怪我や病気に罹ればまず健康保険での治療を考えます。しかしその原因如何によっては労災保険や自動車保険を使用することになります。恣意的に保険を選択することはできませんので原因に即した保険を使用しなければ後日医療費を巡ってのトラブルに巻き込まれることになります。私傷病の場合、健康保険に加入していなければ全て自己負担と言うこととなりますので、当然傷病を負った時点で国民健康保険に加入手続きを取るはずですが、しかし日本は国民皆保険が義務付けられていますので被保険者に該当する時点、市町村に居住を開始した日に遡って健康保険料(税)を請求されることとなりますが、時効の関係から過去2年間なり3年間遡ったところまでの請求を受けることとなります。今回は外国人に係った健康保険に関することを紹介します。

#### 【健康保険と国民健康保険の家族の扱い】

普通私たちが健康保険と言う場合、健康保険法に基づく中小企業対象の政管健保と大企業が独自に設立している健康保険組合か、又は市町村単位に運営されている国民健康保険法に基づく国民健康保険の何れかを指しています。前者は被用者保険と呼ばれることもあります。両者の違いは、病院で診療を受けた医療費の負担において特別違いはないとしても、その他の保険給付や家族の扱いは大きく違います。

国民健康保険の適用を受ける人は、被用者として働いている人等を除いた人達、すなわち市町村の区域内に住所を有する自営業者や退職者など仕事を持っていない人達と言うこととなります。世帯単位に適用され、被用者保険に該当する人の収入を除いた世帯全員の収入を基にして保険料が計算され世帯主が該当者全員を代表して保険料を支払いますが、家族全員が被保険者として扱われます。一方健康保険は、被用者本人が扶養する家族は被扶養者として保険の適用を受けるこ

とになります。早い話、健康保険の被扶養者は収入があっても保険料を支払う必要がないが、国民健康保険では乳幼児であっても被保険者として保険料を負担しているということになります。国民健康保険に加入している外国人が扶養している母国にいる家族は市町村内に住所を有しない為国民健康保険の適用は受けられませんが、健康保険では日本に住所がなくても送金して扶養している事実があれば被扶養者として認められることになります。と言うことは母国で扶養している家族も母国の医療機関を受診すれば医療費が支払われるということになります。当然保険医療機関ではない為後日還付請求することになります。実際にあった事例を2件紹介します。

一つ目は、フィリピン人のもので、母国に残してきている子供が盲腸になり手術をした例です。フィリピンには健康保険制度が無いため医療費は100%負担することになるためどうにかならないかといった相談でした。この人は健康保険組合の被保険者であったため事後的ではありましたがこの子供を盲腸にかかった月の初日に被扶養者として申請をして医療費の自己負担分30%を除いた70%を還付してもらいました。こうした例は少ないかもしれませんが、扶養している家族がいれば健康保険の被保険者資格を取得する時点で被扶養者として認定してもらっておくことも必要なかもしれません。

二つ目は、中国人の事例です。これまで行っていた事業を法人化する時点で、母国の両親を被扶養者として申請したものです。母国での治療を目的としたものではなく、日本に度々来るので、日本での病気治療を目的としたものでした。続柄や所得証明等幾つか書類は必要ですが、思いのほか簡単に認定されました

こうした例は日本で働く外国人のため必要な知識として広めていく必要があるかもしれません。

### 【交通事故と休業補償等】

先日フィリピン人から、「追突されて治療中だが、通院の都度医療費を支払っている。」という相談がありました。自動車事故であれば自賠責保険から支払われるため医療費を支払う必要はないのにと不思議に思い、保険会社に電話して調べてもらうと病院が自賠責での治療であることを忘れていたとのことでした。また本人に治療の状況を聞くと、背中から腰にかけて痛みがあるので仕事は休んでおり、薬が無くなれば病院に行っているとのことでした。この間何らかの治療があると考えられるのですが、お医者さんとの意思疎通が不十分な結果なのか、休めば休業補償があるとの自己判断なのかよく分かりませんが、この休業をお医者さんが必要と認める診断書を出してくれるかどうか心配になります。ある程度日本語が喋れる外国人の場合、日常的なことから意思疎通は問題ありませんが少し込み入った話になると「はい。はい」と答えていても何も伝わっていないと考える必要があります。法律がらみなどの問題は、簡単なものであってもできるだけ早い時点で通訳をいれて話しをしておかないと不利益を蒙ることが少なくありません。

### 【技能実習生の傷病手当金】

今仕事中に手の使い過ぎでガングリオンと腱鞘炎で休んでいた技能実習生がいました。労災ではなく、健康保険で治療しており、休業した期間については傷病手当金が出るため、協同組合に手続について確認したところと、手続きはするが、帰国後に給付された場合は本人の預金口座に入金となるため協同組合としては一切タッチしないので、友達に頼むかどうかしてもらわなければいけないと言われました。長期休業した場合の請求方法によっては大きなお金になります。同僚また支援者たちとの関係が無ければ大きな不利益を蒙ることになります。こうしたことを聞くと技能実習生は使い捨てかと思ってしまう。

### 【帰国して治療をした場合】

大きな病気に罹ると帰国して治療をすると言う話を聞く事があります。どういう理由かよく分かりませんが、最近、脳の疾患で帰国して手術をしたと言う話を聞きました。日本に長く住んでいる人なので国民健康保険に入っていると思いますが、そうであれば医療費の還付請求も可能となります。手術となると診療内容の翻譯が大変かもしれませんが・・・。

## 2016年度 ユニティ岡山鳥取セミナー



教会には、たくさんの外国人が来られています。その中には日本の「外国人技能実習生制度」によって来日し、日本で働いている人も多くおられます。この制度には、これまでさまざまな課題が指摘されており、問題点が新聞などでも取り上げられてきています。教会で身近に接する技能実習生と外国人労働者について、より深く学び、彼らの隣人になりませんか。

**テーマ：**

### 「外国人技能実習生制度」とその現状を知る

.....私たちにできることは何か?.....

**日時：**2016年11月5日(土) 13:30~15:30

**場所：**カトリック岡山教会 2階大集会室

岡山市北区天神町 6-27

(JR岡山駅より徒歩20分またはJR岡山駅より路面電車 東山行  
城下で下車 徒歩5分)

**講師：**小松公寛さん(特定社会保険労務士)

**参加費：**無 料

**主催：**ユニティ岡山鳥取

ユニティは日本カトリック難民移住移動者委員会(J-CaRM)岡山鳥取地区の愛称です

問い合わせ： 速水久子(津山教会) 090-9064-6659  
中村浩一(岡山教会) 070-6585-7016

### 新聞記事から

#### 外国人スタッフ清掃業務の提供開始・・・ビバシティ

全国賃貸住宅新聞 2016年09月30日

#### 現場の人材不足に対応

管理会社向けにコンサルティングを手掛けるビバシティ(東京都港区)は20日、ベトナム人スタッフを活用し派遣、請け負いを行う管理業務サポート事業を開始した。

人材紹介を行うアプライズ(東京都港区)と提携して行う。

ビバシティが窓口業務を行い、アプライズに登録しているベトナム人スタッフとのマッチングを行う。

アプライズは無料で研修して登録者のスキルを上げる制度を行っており、4万人のベトナム人とのネットワークを持っている。

月に200人以上の面接と人材紹介の実績があり、今回の提携でビバシティを通じて不動産会社へとサービスを広げる。

大手企業と提携しており、コンビニや物流、飲食や工場などに実績を持つ。日常的な場面で使われる日本語をある程度理解できる日本語能力試験N3レベル以上の人材を確保している。

派遣・請け負いのエリアは都内近郊で、順次エリアを拡大していく予定。

料金は派遣で時給1150円。

交通費は含まない。

板垣和宏社長は、「日本人労働者が減少していくことは確実だ。親日的で気性の穏やかな人の多いベトナム人留学生を生かせれば、空室対策と労働力不足に有効だ」と主張した。

## 使い捨て後絶たず増える外国実習生 サオリーナ不法就労

中日新聞 CHUNICHI WEB 2016年09月28日08時22分

「五輪ヒーローの名に傷はつかないか」 - 。津市内の警備会社（廃業）の元役員四人が二十七日に入管難民法違反容疑で逮捕された事件は、市内に建設中の屋内総合スポーツ施設「サオリーナ」が舞台となった。レスリング女子の吉田沙保里選手（33）の名にちなんだ施設は、東京五輪の事前キャンプ地に名乗りを上げる注目施設だけに、市やスポーツ関係者に戸惑いが広がった。

外国人技能実習制度を巡っては、受け入れ数は増える一方で、実習先での賃金未払いなどのトラブルが問題となっている。今回の事件で不法就労したとして摘発されたベトナム人の男性（26）も待遇面への不満から実習先を逃げ出していた。制度を悪用し、外国人を安い労働力として“使い捨て”にする業者は後を絶たない。

外国人労働者が国内で就職するには、永住者や定住者といった在留資格を得る必要があるが、技能実習生は研修を受けるなど一定の要件を満たせば三年間働くことができる。

制度を導入した一九九三年以降、就労要件の緩い技能実習生の受け入れは進み、名古屋入国管理局によると、製造業がさかんな東海地方では特にその傾向が顕著だという。

県内の実習生は二〇一二年の約五千二百人だったが、昨年十月末現在では約五千九百二十人に増えている。うち七割超が製造業で働いており、最低賃金の時給七百七十一円以下で労働を強いられていることが多いという。

三重労働局によると、一四年に実習生を受け入れていた県内事業所十二社を調べたところ、全社で賃金未払いや超過勤務などの法令違反が見つかった。期間満了前に受け入れ先を逃げ出した実習生は「労働環境が嫌だった」「他に条件の良い勤め先を見つけた」などの理由を挙げたという。

同労働局職業対策課の南秀志係長は「専門的な技術を身に付けさせるための制度だが、安い労働力として受け入れようとする現状がある。今後は受け入れ先を監視する第三者機関の設置も必要になってくる」と指摘した。

### 五輪の名誉が...「残念」

サオリーナ近くに住む女性（77）は事件があったことを知ると「来年の開業を楽しみにしていただけに残念です」と語り、「沙保里さんの名誉を傷つけることにならないかしら」と気をもんだ。

吉田選手の兄で、市内のレスリング教室監督の吉田栄利さん（36）は「市から事業は順調に進んでいると聞いている。コメントする立場にはないが、できる限りの改善を図って夢のアリーナを建設してほしい」と話した。

捜査関係者によると、外国人技能実習生を不法に働かせたとされる警備会社は下請け業者として建設工事に加わっていた。市によると、同社は工事現場の警備を担当しており、直接の建設作業に関わっておらず、工期に影響はないという。

一方で、事件の発覚を受け、市は原因究明のため、元請け会社への聞き取り調査をすることを決めた。



来年10月に開業予定の屋内総合スポーツ施設「サオリーナ」=津市北河路町で

サオリーナの建設は市の目玉事業だけに、事件を知った市職員たちは「注目の施設で、こんなことがあるなんて残念」と口々に漏らしていた。

市の松本尚士総務部長は「発注先に事実関係の確認を求めたところであり、事実関係を踏まえ適切に対処してまいります」との談話を発表した。

### 「外国人雇ってない」逮捕前に容疑の元会長

入管難民法違反（不法就労助長）の疑いで逮捕された警備会社「ウィード」（既に廃業）元会長の世古英雄容疑者（59）は逮捕前に本紙の取材に「外国人を雇った事実はない」と繰り返し否定していた。一問一答は以下の通り。

- サオリーナの工事現場で、かつて会長を務めていた会社が警備にあっていた。外国人を不法に働かせていたことはないか。

働かせていない。そもそも外国人は1人も雇っていない。

- サオリーナ建設は津市の目玉事業と思うが、どうか。

世界で活躍する選手の名前を取っていて、日本というより世界のサオリーナだと思う。

- サオリーナ以外の現場では、外国人を働かせていたのか。

働かせたことはない。

- 過去にも外国人を雇ったことはないのか。

経営は元専務が仕切っていた。仮に雇っていたことがあったとしても、元専務がやったことで詳しく知らない。

（鈴鹿雄大、大島宏一郎、松崎晃子）

## 外国人労働者の雇用、日本は韓国型モデルに関心

朝鮮日報記事入力：2016/10/04 10:23

専門家「失業率に悪影響与えない」、韓国型モデルを肯定的に評価  
一部では「外国人労働者よりロボット」との声も

農業が盛んな秋田県は、住民のおよそ3人に1人（32.6%）が65歳以上の高齢者だ。市街地の高齢化率はやや低いものの、郊外には1000人ほどの住民のうち半分以上（52.4%）が高齢者という集落もある。

高齢化による農村の人手不足を解消するため、日本政府が農業分野でも外国人労働者を受け入れるかどうかを検討し始めた。4日に開く「国家戦略特区諮問会議」（議長・安倍晋三首相）でこの問題の議論を始め、合意に至れば来年に関連法を改正する考えだ。本国で農業に一定期間従事した経験があり、基本的な日本語ができる人に限って受け入れ、日本人と同水準の賃金を払うといった条件を受け入れ側に課す見通しだ。

日本の人手不足は、農村に限ったことではない。全国各地の高齢者施設や建設現場でも「人が足りない」と悲鳴が上がっている。日本は昨年以降、家事代行、介護、建設など一部の分野を対象に外国人労働者を受け入れ始めている。

この過程で「韓国型モデル」に対する関心も高まりつつある。「日本が労働力の争奪戦で韓国に押されている」という声が強まるなか、日本経済団体連合会（経団連）は昨年12月に東京都内で専門家会議を開催。福島大学の佐野孝治教授（経済経営学類）はこの席で、韓国の外国人労働者政策を紹介した。

佐野氏は韓国型の外国人受け入れモデルの特徴について、韓国人の雇用を保護し（韓国人優先

雇用)、同水準の賃金を支払い(差別禁止)、外国人労働者の入国・勤労・出国を国が管理し(透明性の確保)、雇用期間を最長で4年10カ月に制限している(定住化防止)と説明した。同氏は「失業率への悪影響はなく、一部で差別が存在するものの韓国人と外国人の賃金格差は合理的な水準に収まっており、雇用期間も制限的で、比較的透明だ」と、韓国型モデルを肯定的に評価した。

厚生労働省所管の独立行政法人、労働政策研究・研修機構も昨年1月、ほぼ同じ内容の報告書を作成した。

一方で「外国人を下手に受け入れれば弊害も大きい」といった反発も少なくない。むしろ「ロボット」を使うべきだとの意見もある。経済誌「日経ビジネス」は「日本で働き手が減っているが、人手不足はロボットで補える。移民よりもロボットの方がましだ」とする記事を掲載した。

東京 = 金秀恵(キム・スヘ)特派員 朝鮮日報 / 朝鮮日報日本語版

## 【主張】農業と外国人 生産性向上の実現が先だ



2016.10.6 05:02

政府の国家戦略特区諮問会議が、農業分野での外国人労働者の受け入れ解禁へ検討を始めた。出身国での実務経験や、日本人と同水準以上の賃金などの条件を付けることが想定される。安倍晋三首相は法改正を念頭に「実現に向けた議論を加速していく」と意欲を表明した。農業就業人口は、少子高齢化や不安定な収入を嫌う風潮もあり、大きく落ち込んできた。農業の担い手確保は長年の課題であり、その解決のため安易に外国人に頼ろうとするものなら誤りだ。日本の農業は行政の手厚い保護もあって生産性が低い。多くは家族経営で、農地の集約化がなかなか進まない実態もある。

解禁は当面、特区に限るが、いずれは全国展開を図るだろう。古い体質を残したまま、人手不足の穴埋めで外国人を受け入れても、強い農業の実現は困難である。

優先すべきは経営基盤の強化にほかならない。それには、情報通信技術(ICT)の活用で超省力・高品質生産を実現する「スマート農業」の推進などが必要だ。

農業経営のあり方を変えたうえで、日本人だけでは足りないところを外国人に依存する。それが物事の順序ではないか。

問題視すべきなのは、国の形を変えることにもつながる政策の大転換について、国民に十分に説明しないまま進めている点だ。どの会議、どの部署が責任をもって担当するかもよく分からない。

介護分野では先行して、介護福祉士を在留資格に加え、訪問介護の仕事も外国人に解禁する方針を示している。日本語の微妙な表現や、細かい生活様式を理解するには相当の時間を要する。そうした点は重視されていない。

介護は医療と同じく国民の命に直結する。その分野を外国人に依存し、将来的に人材不足に陥ったらどうなるのか。

安倍首相は先の訪米時の講演で「一定の条件を満たせば、世界最速級のスピードで永住権を得られる国になる」と胸を張った。

こうした発想で将来的に永住者が増えれば、首相が否定してきた「移民国家」と極めて近い社会にならないか。そういう選択には、国民の覚悟とコンセンサスが必要だ。永住者らの社会保障をどうするかなど影響は大きい。

「経済の底上げ」を外国人に依存する姿勢を危惧する。

## 長崎の風景

9月24日～26日の3日間長崎に行ってきました。24日長崎泊、25日大村泊でした。自由になる時間が24日しかないため、大村観光はせず、また諫早の鰻も諦めて長崎に出て少し歩きましたのでその順路に従って紹介します。残念だったのが24日の夜、思案橋の「康楽(かんろ)」が満員でちゃんぽんが食べられなかったことでした。その代り、慶応2年(1866)年創業の茶わん蒸しと蒸し寿司のお店吉宗で夕食をとりました。昭和2年(1927年)に造られたお店は雰囲気も良く、一階には下足番があり、二階は大広間でのんびりできる雰囲気でもいいのですが、一人なので一階の囲炉裏端の席になりました。



長崎駅から、中町教会の前を通過して長崎歴史文化博物館を見て、眼鏡橋に向かい、といっても見学と言うよりは通過地点であり、そばに萬順という中華菓子のお店があるのでこの「よりより」を買うのが目的でした。ここから寺町に少し上がったところに



本店があります。特別美味しいわけでもないのですが、ほのかな甘さを感じながら、硬いよりよりを齧ると懐かしい味がするのでこのお店で買うことにしています。ここから寺町の通りに上がって崇福寺に向かいました。中国様式の寺院としては日本最古のものとのことで国宝や重要文化財に指定された建物多数から構成されています。山門を入る手前には



山門の扉には魔よけのため饜飶(とうてつ)が張り付けられています。観光客は私一人だったのでこれらをゆっくりと見る事ができました。ゆっくり隅々まで入り込むとあまり気づかれることもないものや思わぬ景色を楽しむことができます。坂の多い町ならの



ことでしょう。

次は出島に向かいました。今は出島が整備されておりテーマパークとなっています。昔は岸壁しかなくあの辺りが出島と言われてもイメージできませんでしたが、今は区画され建物も復元されているので昔の絵の様な扇の形をした出島の様子はイメージしやすいと思います。



この日は温度も高く歩き詰だったのでくたびれてしまい大浦天主堂まで足を延ばすのを中止して早めに帰ることにしました。次回は県立美術館での「古代ギリシャ」の展覧会と世界遺産登録申請の教会群の方を目的として来たいと思います。



## 【美術館情報】

### 特別展「古代ギリシャ -時空を超えた旅-」

国内史上最大級のギリシャ展、奇跡の開催！全 325 件、9 割以上が日本初公開。

場所 長崎県美術館 長崎市出島町 2-1 HP <http://www.greece2016-17.jp/>

会期 2016年10月14日(金)～2016年12月11日(日)

講演会：10月22日(土)14時～16時 無料 「トロイア炎上 ギリシャ神話と美術」

古代ギリシャには、時代や地域によりさまざまな美術が花開きました。その中心は一貫して神々と人間の姿と物語でした。大理石を削って作った小さなキュクラデス偶像、幾何学様式の壺絵からマケドニアの美しい金製品、等身大のヘレニズムの神像まで、歴史の変遷とともに見事なまでの多様性を目にすることができます。本展はギリシャ国内40か所以上の国立博物館群から厳選された、300件を超える古代ギリシャ時代の貴重な作品を展示する、日本でかつてない規模での試みです。青きエーゲ海の美しい島々からはじまるギリシャ最古のエーゲ海文明からヘレニズム、そしてローマ時代まで、西洋文化の源である古代ギリシャの黎明から最盛期に至るその壮大な歴史の流れを総合的に紹介します。

### 時空を超えた旅。

古代ギリシャは驚くほどに変化に富んだ世界でした。時代により、地域により、さまざまに異なった美術が花開きました。今日の西洋文化の原点となった古代ギリシャ世界。その源ともいえるエーゲ海文明からギリシャ本土のアルカイック時代、クラシック時代、アレクサンドロス大王のマケドニア、ヘレニズム時代、そしてローマ時代までを「時空を超えた旅」と見立てて紹介します。

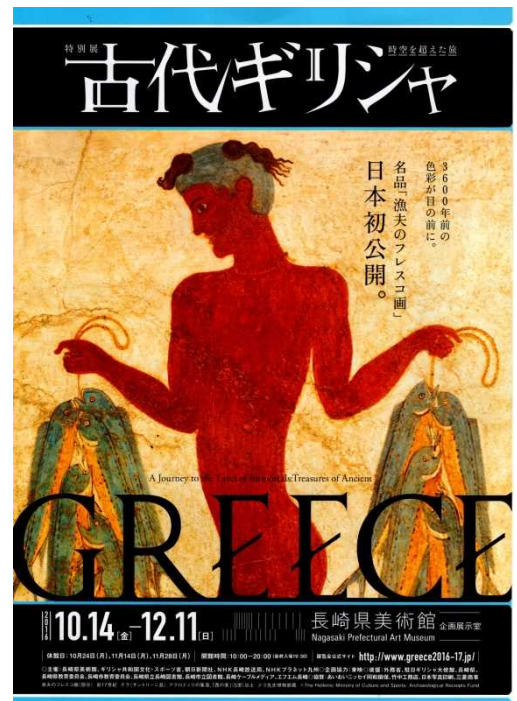
### 究極に美しい。



キュクラデス文明のシンプルかつ美しく謎めいた像、クレタ島やテラ（サントリーニ島）の豊かで開放的な海洋文明。幾何学様式の壺絵や人間をより自然に表現するアルカイック時代の彫刻。そしてクラシック期には「人間」を尺度の基準とした精緻なプロポーションを持つ理想美が追求されました。その後、アレクサンドロス大王がもたらしたマケドニア王国の洗練された宮廷美術は、やがて人間味に溢れるヘレニズム文化へと花開き、ギリシャの美はローマへと継承されていくのです。

### 神話は生きている。

古代ギリシャという多神教世界にもスポットを当てます。たくさんの神々がそれぞれの自然現象や領域を司っていました。ある時は人間を守護し、ある時は罰する神々に対し、人々は折々に宗教儀礼を捧げていました。そうした儀礼や死生観は、実は多神教の世界に生きる日本人にこそ理解しやすいのかもしれない。遠いようで近い、古代ギリシャの神々と人間の関わりを紹介します。





## 本の紹介

### 「その日暮らし」の人類学

～ もう一つの資本主義経済 ～

小川さやか著 光文社新書 740円

外国人と接していると、いい意味、悪い意味問わず、また国籍を問わず「したたかな生き方をしている」と感じます。ある面なじめないところもありますが、バイタリティーにあふれていること、また彼らが持っているネットワークが国の壁を超えていることには刺激を受けます。こうした世界には、わたしたちの考える資本主義の価値観や将来に向かっての蓄えをするといった価値観とは違った世界を感じます。こうしたことを著者の研究舞台であるタンザニアでの事例を通して説明しています。そうした生き方をのもとなる基本的な価値観を「Living for today その日その日のために生きる」と捉えています。フィリピン人の世界を見ていても同じような感じがあるので近代化する以前の社会で共通にみられるものかもしれません。

タンザニアでは、露天商や行商の世界で成功した人がノウハウを隠すこともなく教えていく世界であり、その延長線上で中国との取引まで同じような乗りで拡大している様子が紹介されています。また金銭の貸借についても独特な世界があり、高額なお金が緊急に必要な時でもお金を貸している相手に対して、返済を求めることもなく、相手を含めて誰かに借金の申し込みをするのが普通とのことです。ただこうした慣習が携帯電話の普及によって崩れて行っていると説明しています。社会の進歩発展によって共同体という価値観が変容していくことを悲しんでも仕方が無い話ですが「Living for today」を再認識した生き方を心がけたいですね。

### 言葉

衆生本来仏なり

「おさな子がしだいしだいに知恵づきて、仏に遠くなるぞ悲しき」

一休宗純

「本来白紙の上に字が書かれたのだ、ということをおぼえてしまって、書かれた文字がありがたくなって、もとの根本の、意識の根源そのものを忘れてしまっておる。生命そのものを忘れてしまっておる。分別と理知の中へ入って、生と死、善と悪、損すると儲ける、我と他人、苦しみと楽しみ、すべてがこの対立の世界へ落ち込んでしまっておる、身動きのできないほど苦しんでおるのが、私どもの現実の世界であります。」

山田無文著 「般若心経」 (財)禅文化研究所 P.43～P.45

マタイ 18-3

「心をいれかえて幼な子のようにならなければ、天国にはいることはできないであろう」

### 発行所

医事業務支援センター・小松社会保険労務士事務所  
フィリピン人労働者を支援する会

〒734-0045 広島市南区西本浦町 14-11-511

携帯 090-7590-0215 Tel 082-285-9039

e-mail [k.komatsu@do.enjoy.ne.jp](mailto:k.komatsu@do.enjoy.ne.jp) <http://srk2002.com/>

平成28年 10月 1日 発行